

平成29年度鷹巣阿仁地域保健医療福祉協議会議事録（要旨）

平成29年度鷹巣阿仁地域保健医療福祉協議会における委員の発言要旨等は次のとおりです。

1 日 時

平成30年1月24日（水）午後3時から4時まで

2 場 所

北秋田地域振興局3階大会議室

3 出席委員（敬称略）

津谷永光、奈良正人、上田忠、佐藤正孝、近藤智明、神谷彰、高坂祐司、金史仁、高橋誠也、成田和吉、中嶋洋子、加藤浩二

以上12名出席（協議会定員14名中、同会委員12名出席）

4 議 事

津谷会長の司会により議事を進行した。

5 報告事項

（1）地域医療推進部会及び救急・災害医療検討部会報告について

資料1（別添）により事務局が説明した。

6 協議事項

（1）平成29年度北秋田地域振興局鷹巣阿仁福祉環境部重点事項実施状況について

資料2（別添）により事務局が説明した。

質疑

■議長

ただいま事務局から説明をいただきました件に関しまして、ご意見、ご質問をお願いします。

■上田委員

平成28年の管内の自殺者数7人と記載されているが、家族と生活している人と独居の人、どちらの割合が多いのか。

■事務局

確認して後ほど回答させていただく。

■奈良委員

秋田県版HACCP（ハサップ）認証制度とは、こういったチェックを受けたものが取得できるのか。

■事務局

HACCP方式とは、各工程の危険箇所を重点的に管理し、100%の安全性に近づけようというものである。この方式を導入するには、マニュアルを作成し、それに基づいて工程のどこに危険性があるのか、例えば加熱工程があるとすればその部分を重点的にチェックすればよ

いのではないかと、といった各事業所でのマニュアルおよびチェックリストの作成が必要となり、県内の小規模事業所ではなかなか導入が進んでいない。そこで、県外に秋田の県産品を提供したい、といった意欲のある事業所に対して県が指導をして、県独自の認証を取得してもらっている制度である。

■上田委員

認証マークのようなものがあるのか。

■事務局

秋田県の認証マークがあり、認証を取得した事業所で使用してもらっている。

8 その他

特になし

■議長

以上で、議事をすべて終了させていただく。事務局においては、寄せられたご意見を踏まえ、よりよい取り組みを目指して事業を推進していただきたい。

(以上)